

R3 年度当初予算説明資料 総合的ながん対策の推進 R3:363,938 千円

1 ねらい

「県内のどこに住んでいても、どんながんであっても、安心して暮らせる広島県」、「県民みんながそれぞれの立場で「がん対策」に取り組む社会」の実現を目指して、「がん予防・がん検診」、「がん医療」及び「がんと共生」の3つの分野を柱とした総合的な対策を実施する。

2 事業内容

(1) がん予防・がん検診

- ① たばこ対策推進事業 (1,218 千円)
 - ・受動喫煙防止対策の推進【新規】
健康増進法に規定する受動喫煙防止対策に関する実態調査等の実施
- ② ウイルス性肝炎対策 (12,170 千円)
 - ・肝疾患コーディネーターの養成・活用
市町の保健師・企業の健康管理担当者等を「肝疾患コーディネーター」として養成し、肝炎ウイルス検査の受検勧奨や陽性者に対する受診勧奨を実施
 - ・肝炎患者重症化・肝がん予防推進事業
「肝疾患患者フォローアップシステム」を活用した継続的な受診勧奨及び定期検査費用の助成等による肝炎の重症化・肝がんへの進行を予防
- ③ がん検診受診率向上対策事業 (48,267 千円)
 - ・事業所訪問及び企業に対する説明会等による職域における受診勧奨の取組の強化【一部新規】
 - ・職域の被扶養者に対する個別受診勧奨（閣下ハガキの送付）
 - ・職域保険から国民健康保険への切り替えのタイミングでの受診勧奨モデル実施【新規】
 - ・市町が実施する受診勧奨・再勧奨の手法等の改善支援
- ④ がん検診精度管理推進事業 (5,504 千円)
市町が実施するがん検診の精度向上のため専門家による評価・助言、研修等を実施

(2) がん医療

- ① 広島がん高精度放射線治療センターの運営 (183,835 千円)
 - ・広島がん高精度放射線治療センターを指定管理者により運営
 - ・指定管理者に対する運転資金の貸付
- ② がん診療連携拠点病院機能強化事業 (92,000 千円)
がん診療連携拠点病院が実施する機能強化事業に対する補助

(3) がんと共生

- ① 緩和ケア推進事業 (9,600 千円)
在宅及び施設における緩和ケアの充実並びに緩和ケアに携わる医師、看護師及び薬剤師の資質向上研修の実施
- ② がん患者・家族相談支援事業 (7,144 千円)
 - ・情報提供・相談支援
がん患者及びその家族等への情報提供・相談体制の充実並びにがんピアサポーターの養成
 - ・治療と仕事の両立支援
拠点病院のニーズに応じて、県から社労士（両立支援推進員など）を派遣し、両立支援に関するがんサロンや院内研修を開催
 - ・ライフステージに応じたがん患者への支援
妊孕性温存治療の普及啓発及び治療費助成
高齢がん患者の意思決定の支援（啓発リーフレットの作成）
- ③ Teamがん対策ひろしま推進事業 (4,200 千円)
がん予防・検診、患者団体支援及び就労支援に総合的に取り組む「Teamがん対策ひろしま」登録企業の拡大を図るとともに、その取組を支援し、地域全体でのがん対策を推進